

企業領域



[日本銀行札幌支店を見学]

グローバル化、少子高齢化等の社会環境の多様化・複雑化の中、企業経営において変化を捉え、チャンスに変える人材が今こそ求められています。人間社会における経済基盤の確立に寄与する企業マネジメント領域では、企業経営の基本知識を学ぶと共に、さらなる企業の発展のための戦略論、より高い生産性のためのKAIZEN手法やITシステム化手法を、また、働く核となる人間の意欲とそれを引き出すリーダーの在り方や、新事業の創造、起業への方法論までの多くのマネジメント力を身につけ、強い企業への体質創りに貢献できる人材を育成します。

こんな科目を履修しましょう

1年次

マネジメント基礎、ビジネスシミュレーション入門、パーソナルコンピュータ、コンピュータリテラシⅠ・Ⅱ、簿記

2年次

経営戦略論、マーケティング、ワークサイエンス、生産管理、ビジネスシミュレーション応用、統計処理、地域経済学、経済学入門、システムアドミニストレータⅠ・Ⅱ、アイデア発想法、ソーシャルスタディーズ

3年次

マネジメントサイエンス、企業の社会的責任、起業論、人間工学、KAIZEN工学、リーダーシップ、感性工学、地域企業経営論、インターンシップ

4年次

技術経営、リスクマネジメント、卒業研究

学修の流れ

1年次に開講されるマネジメント基礎、簿記やビジネスシミュレーション入門では企業経営に関する一般的な知識や感性を身につけることができます。また、コンピュータリテラシⅠ・Ⅱではプレゼンテーションに関する知識を学ぶことができます。

2年次以降、ビジネスに関心のある人は、経営戦略論、マーケティング、起業論、企業の社会的責任、地域企業経営論、リーダーシップ論を核として履修するとよいでしょう。加えてIT系に興味のある人は、ビジネスシミュレーション応用、統計処理、マネジメントサイエンス、システムアドミニストレータⅠ・Ⅱなども積極的に履修しましょう。

生産管理・人間工学について学びたい人は、生産管理、ワークサイエンス、KAIZEN工学、人間工学、感性工学、技術経営、リスクマネジメントを履修しましょう。

達成目標

企業の一員としての主体的な問題意識から計画作成ができ、周囲の協力を得ながら、それらの解決策の実行ができる人材となること。